

現場で役立つ 金属材料試験の基礎と応用セミナー



時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、当センターに 500kN 油圧式万能材料試験機を導入致しました。そこで、本機器を皆様に広くご利用いただくために、金属材料試験に関するセミナーを開催致します。講演終了後には、導入された実機の見学もできます。皆様この機会にご参加くださいますよう、御案内申し上げます。

日 時:令和7年4月 18 日(金) 13 時 30 分～16 時 10 分

場 所:浜松工業技術支援センター 大研修室 (浜松市浜名区新都田一丁目3番3号)

【講師】

株式会社島津製作所 営業本部

国内営業ユニット 分析計測ソリューション営業統括部 宮崎 然 氏

【プログラム】

1. 金属材料試験の最新 JIS と油圧式万能材料試験機の概要 13 時 35 分～14 時 35 分

最新 JIS 規格(Z2241:2022 金属材料引張試験方法)では、ひずみ速度制御方法等が新たに規定されました。今回導入された 500 kN(50t)油圧式万能材料試験機には、ビデオ式非接触式変位計を備え最新の JIS 規格に対応するとともに、溶接曲げ試験などが可能な各種治具を備えています。本講演では、金属材料試験の最新 JIS 規格の解説に加え、導入された機器の特徴についてもご紹介いただきます。



2. 板材成形シミュレーション高精度化のための材料評価事例 14 時 45 分～15 時 25 分

ハイテンは軽量化に有利な特性を有する一方で難加工性材料であり、試作回数増加による開発コストならびに開発期間の増加が課題です。本講演では、試作回数の低減に有効な材料評価技術(パウシンガー効果測定、二軸引張試験等)をご紹介します。

3. 機器の見学 15 時 30 分～16 時 10 分

油圧式万能材料試験機*、精密万能材料試験機、鋼種判定に利用する分析機器(蛍光 X 線分析装置、炭素硫黄分析装置)、熱処理の評価に利用する機器(金属顕微鏡、各種硬さ試験機)

* 令和6年度公益財団法人 JKA 機械振興補助事業(地域産業振興支援のための公設工業試験研究所等の機械設備拡充)により導入されました。

【参加申込み】

参加費:無料 募集人数:50 人 申込〆切:4月11日(金)

下記のサイト(右の二次元コード)から参加登録をお願いします。

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15663

【問合せ先】

浜松工業技術支援センター 材料科 植松、菅野

電話番号:053-428-4152 メールアドレス:hk-zairyo@pref.shizuoka.lg.jp

本セミナーは、令和6年度公益財団法人 JKA 機械振興補助事業(地域産業振興支援のための公設工業試験研究所等の機械設備拡充)の普及事業として実施致します。

